



製品名 : L-OSMO 反応型 NE (エルオズモ反応型 NE)
用途 : 新設普及型
種類 : 反応型けい酸ナトリウム系コンクリート表面含浸材
標準塗布量 : 250 g/m² (250 g/m² × 1 回塗り)

施工要領



施工上の注意事項

- 必ず原液で使用する。
- 強アルカリ性なので、作業の際には直接、眼や手につかないよう防護すること。
- 散水、洗浄等に使用する水は、必ず水道水を使用すること。
水道水以外の水を散水、洗浄等に使用すると、水に含まれる成分と薬剤が反応し、コンクリート表面が白化する場合があるので注意すること。
- 施工前に酸洗いはしないこと。
- 沿岸部及び融雪剤（塩化カルシウム等）を使用する構造物に施工する際は、カルシウム、マグネシウム等の影響を受けコンクリート表面が白化する場合があるので注意すること。
小面積での試験施工で薬剤が反応しないことを確認し、十分に洗浄した上で施工すること。
- サンドブラスト後コンクリート表面に残存する研磨剤（アルミナ系等）と薬剤が反応し、薬剤の含浸を阻害し十分な改質効果を得られないことやコンクリート表面が白化する場合があるので注意すること。
研磨剤と薬剤が反応しないことを確認し、研磨剤がコンクリート表面に残存することのないように清掃した上で施工をすること。
- 防水材料やシラン系表面含浸材を過去に施工した箇所への塗布は、場合によっては薬剤の含浸が阻害されることがあるので注意すること。
- 塗布作業および養生は、5℃以上の環境で行うこと。
（冬期間は、採暖による作業・養生環境が必要）
- 施工環境が30℃を超える場合には、施工面に散水をすること。
- 施工に当たっては、部位によりロス率を勘案すること。
ロス率：上向き15%・横向き10%・下向き5%。
- 強風時に低圧噴霧で施工する場合は、設計塗布量を塗布できない恐れがあるので注意すること。
- 悪天候の場合は薬剤が流れ落ちるので施工しないこと。
- 塗装された面や、ガラス、金属に誤って薬剤が付着してしまった場合には、ただちに流水で洗い流すこと。
場合によっては固結して取れなくなるので注意すること。
- 天井面や表面に凹凸がある部位は、水滴ができやすく薬剤が表面に残り、コンクリート表面が白化する場合があるので注意すること。
- 塗布後の洗浄が不足するとコンクリート表面が白化する場合があるので、十分に洗浄すること。
- 後施工（表面被覆・断面修復等）がある場合は、薬剤がコンクリート表面に残存することのないように高圧洗浄すること。（10MPa程度）
- 開封後は使い切ること。
- 廃棄物関連法令に従って余った内容物 / 容器を廃棄すること。

保管上の注意事項

- 5～40℃の直射日光を避けた環境で施錠して保管すること。
- 冬季の寒冷地域では、薬剤の凍結に注意すること。
（出荷は凍結防止のためクール便で対応）
- 品質試験結果報告書に記載されている使用期限を遵守すること。
使用期限：出荷から1年間。

SDS（安全データシート）

- 取り扱いにあたっては必ず SDS に従ってください。



SDS